学校番号	312

令和８年度　地理歴史科

教科	地歴	科目	社会常識	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	基本のワーク社会（増進堂）、ワークシート、インターネット等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基礎的なワークの問題集を一冊仕上げます。他に日本の都道府県名や世界の国名を重点的に反復学習し、小テストもおこないます。地理的分野以外にも年表や写真、動画、かるたをもちいて歴史的分野の基礎的な内容を復習し反復学習をします。
公民的分野については、日本国憲法等を重点的に学習し、小テストで反復します。時には、自ら調べ、レポートを作成します。

2　学習の到達目標

この授業では、小、中学校の社会科の内容をもう一度学び直し、社会人として求められている基礎的な内容の知識の定着をめざします。
まずは、社会科の地理的・歴史的・公民的分野の中で就労してからも一般常識として知っていなくてはならない内容を重点的に学び、判断力を高めます。
就職試験や一般入試で困らないような技能を身に着けます。多くの問題に取り組む中で思考を深め、資料を読み取る技能や問題文に対しての表現力を養います。何事にも、前向きに取り組み、学びに向かう力も養います。
そのため、何度も同じ問題に取り組み、同じ間違いをしないよう基礎学力の向上をめざします。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基礎的な内容の問題に自ら取り組み、反復することによって、基礎学力を定着させる。 問題を解くための知識・技能を身につける。 日本の都道府県や県庁所在地、地図記号など、学び直し知識を定着させる。	社会科の得意分野を自ら発見し、その分野において、まずは賛否の分かれる現代の諸課題について多角的多面的に学習することを通じて、自らの意見を表明できるようになる。 諸課題について思考力をつける。	自ら調べることの大切さを学ぶ。 新しい課題を見つけ、考察する喜びを学ぶ。 問題集に取り組む学習態度を身に着ける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地理基礎	都道府県名 都道府県庁所在地 大阪府の市町村 難読地名	a:白地図等を用い地図の学習を反復する。各都道府県の場所と主要都市名を覚えて基礎固めに取り組む。大阪府の電車についても理解を深める。 b:各都道府県の特徴を自ら学び考察する。合理的な電車の乗り継ぎ等をインターネットで調べ判断する。 c:自ら課題を見つけ取り組む姿勢を身につける。解らないことを放置することなく興味を持って探求する姿勢を身につける。	定期考査 小テスト ワークシート レポート	定期考査 小テスト ワークシート レポート	授業観察 定期考査 小テスト ワークシート レポート
	地理基礎	各都道府県の特徴 地図カルタ・ 地図記号カルタ	a:各都道府県の名産品や観光、主な産業について基礎的な内容を総括して学ぶ 地図カルタを用いて各都道府県の形などを理解し暗記する。 b:各都道府県の特徴を自ら学び考察し、レポートにまとめてみる。カルタを用いて興味を誘い、各都道府県の良さ、問題点等を考察し解決策を模索する。 c:カルタなど積極的に参加し、探求する面白さを学ぶ。解らないことがあれば、インターネット等を利用し自ら調べ考察することを学ぶ。	定期考査 小テスト ワークシート レポート	定期考査 小テスト ワークシート レポート	授業観察 定期考査 小テスト ワークシート レポート

2学期	歴史基礎	日本の歴史 歴史人物カルタ ワークブック	a:日本の歴史の基本的な内容を再確認し、覚えなければならない基礎的な歴史上の事件・人物について覚えなおす。 特に近現代の一般常識として必要な内容の基礎力を高める。 b:今までの歴史の学習を復習しつつ、歴史上に起きた過去の問題点を探求し深く考察する。 「歴史は繰り返す」の意味を理解し、過去の事例からどのような未来が描けるかを考察する。また、その結果をレポートにまとめる。 c:カルタなどを興味づけで利用していく。その際、積極的の参加し学びの場を盛り上げる姿勢を身につける。 解らないことを放置するのではなく積極的に質問し、学習に取り組む姿勢を身につける。	定期考査 小テスト ワークシート レポート	定期考査 小テスト ワークシート レポート	授業観察 定期考査 小テスト ワークシート レポート
	歴史基礎	世界の歴史 歴史人物カルタ ワークブック	a: 世界の歴史の基本的な内容を再確認し、覚えなければならない基礎的な歴史上の事件・人物について覚えなおす。 特に近現代の一般常識として必要な内容の基礎力を高める。 b: 今までの歴史の学習を復習しつつ、歴史上に起きた過去の問題点を探求し深く考察する。 「歴史は繰り返す」の意味を理解し、過去の事例からどのような未来が描けるかを考察する。また、その結果をレポートにまとめる。 c: カルタなどを興味づけで利用していく。その際、積極的の参加し学びの場を盛り上げる姿勢を身につける。 解らないことを放置するのではなく積極的に質問し、学習に取り組む姿勢を身につける。	定期考査 小テスト ワークシート レポート	定期考査 小テスト ワークシート レポート	授業観察 定期考査 小テスト ワークシート レポート

3学期	公民基礎	日本国憲法 日本の政治 経済についての基礎 まとめ ワークブック	a:憲法の内容で社会人として知っておかなければならない基礎的な内容を学び定着させる。 民主主義の基本を憲法からまなびとる。現在の政治問題や課題について学ぶ。 b:日々生活しているときは憲法について意識することはないが、憲法の重要性を深く考察し、社会の動きとの関連も考察していく。また、自分の考えを簡単なレポートにまとめる。 c:授業に積極的に参加し、解らないことを放置することなく取り組む姿勢を身につける。経済の動きや憲法の条文など難しい文章もあるが、忍耐強く取り組む姿勢を身につける。	定期考査 小テスト ワークシート レポート	定期考査 小テスト ワークシート レポート	授業観察 定期考査 小テスト ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度